

お客様に寄り添う医療情報サービス

石本美夏

くまもと森都心プラザ図書館

1 医療情報の提供

熊本市の医療体制は、それぞれの特色をもつ拠点病院が核となり、かかりつけ医となる各診療所等と充実した連携体制を整えており、救急医療も含め、質、量ともに恵まれた環境にある。そこで当館では、今、国民の2人に1人がかかるという「がん」に注目し、「がんコーナー」を設置した。熊本市や県の広報誌、専門機関の資料を取り寄せお客様に提供している。更に専門的な情報だけではなく、「がん闘病記」のリストを作成し、精神面のフォローもできるようにした。



2 お客様主体の情報提供 メンタルヘルス

身体的な病気だけではなく、こころの病気の予防にも積極的に関わりたいという思いから、メンタルヘルスのセミナー「働く人のメンタルヘルス～相談するスキル・されるスキル～」を開催した。その際、講師（臨床心理士）よりおすすめの本や相談機関の情報を提供してもらい、また、図書館独自のブックリストを作成し配布した。

3 地域の特性を考えて

当館の周辺にはリハビリ専門学校や看護学校、大学病院等多くの施設・団体があることから病院で困っている方だけではなく、専門知識を学ぶために利用しているお客様も数多く来館される。どんな目的で来館されても情報を提供できるように、参考図書をはじめ「診療ガイドライン」・「標準医学」・「病気がみえる」をはじめとする専門のシリーズ書籍を数多く集め、多角的に病気の情報を提供できるようにした。

4 今後の展望

今後、プラザ図書館としてはお客様のニーズにさらに応えられるよう前述した「がんコーナー」に、「地域医療」・「難病」・「EBMに基づく代替医療」を加えた4つのテーマを柱として日々、目まぐるしく進歩していく医療とその情報にアンテナを張り、お客様にわかりやすい情報提供を心がけて取り組んでいく。